

第1回 旧小川小跡地周辺地域再整備検討委員会次第

日時:令和3年8月26日(木)13:30~

場所:小川総合支所3階 大会議室

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員紹介、事務局紹介
- 5 旧小川小跡地周辺地域再整備検討委員会設置条例について
- 6 委員長及び副委員長の選出
- 7 諮 問
- 8 議 題
 - (1) 基本計画策定業務の概要と必要性について
 - ①小美玉市公共施設等総合管理計画及び個別施設計画について
 - ②再整備基本計画策定にあたっての確認事項
 - (2) 計画地の概要と課題について
 - ①計画地の概要
 - (3) 意見交換
 - ①計画地の再整備について
 - (4) 策定スケジュールについて
- 9 その他
- 10 閉 会

旧小川小跡地周辺地域再整備検討委員会名簿

No.	範 囲	氏 名	備 考
1	学識経験者	佐々木 一如	常磐大学総合政策学部准教授
2	〃	藤田 恵弘	元小学校長
3	議会	笹目 雄一	市議会議長
4	〃	石井 旭	市議会副議長
5	〃	香取 憲一	市議会広報特別委員会副委員長
6	地区代表	伊能 善久	小川学区区長会長
7	〃	小島 健一	おがわ地区コミュニティ会長
8	団体代表	大平 勇次	社会教育委員兼公民館運営審議会議長
9	〃	真家 悦子	図書館協議会代表
10	〃	海老澤 稔	文化財保護審議会・史料館協議会長
11	〃	井能 忠雄	文化協会小川支部長
12	〃	谷仲 和雄	やすらぎの里小川運営委員会委員長
13	〃	内山 隆	小川南小学校PTA会長
14	〃	田村 智子	読み聞かせサークル小川代表
15	その他市長が必要と認める者	田村 美穂子	前市タイプ ^o プロモーション推進懇談会委員

(1) 基本計画策定業務の概要と必要性について

①計画地の概要

・別紙参照

②再整備基本計画策定にあたっての確認事項

【1 再整備検討委員会について】

旧小川小跡地周辺地域の再整備（解体後の跡地の土地利用等）を図るため、学識経験者をはじめ、市議会の代表、地域の代表、各種関係団体の代表等で構成され、周辺地域の活性化について建設的に検討し、再整備基本計画（原案）を策定する。
なお、委嘱期間は、8月26日から市長に答申するまでとし、開催日数は令和3年度4回行う予定。

【2 再整備基本計画策定の背景・目的】

旧小川小跡地周辺地域とは、**旧小川小学校、旧小川幼稚園、旧防衛協会茨城出張所、小川公民館、小川図書館・資料館、第6分団消防機庫（大町）**の周辺を指す。
（全体敷地面積は、約30,000㎡）

小美玉市は、限られた財政状況の中で、計画的に建築物の長寿命化や修繕・更新時期の分散、財政負担の平準化を考慮した、「小美玉市公共施設建築物系個別施設計画」を令和3年3月に策定。

計画では、旧小川小学校・旧小川幼稚園・旧防衛協会茨城出張所・小川公民館・第6分団消防機庫（大町）が解体予定である。

それぞれの解体年度は10年以内としか定まってないが、この地域は、跡地利用が未定な旧小川幼稚園をはじめ、解体対象施設が点在する地域であり、**なるべく早い段階で再整備の事業化**を実施していく必要がある。

また、再整備を実施するうえで**既存活用を行う小川図書館・資料館周辺の土地利用の活性化**を考慮しつつ、各施設解体後の周辺跡地の有効活用を図るため、施設・土地の一体的な再整備を実施する。

再整備計画策定は、解体後の再整備に関する基本的な考え方や整備内容、事業化計画や整備の効果など旧小川小跡地周辺地域にふさわしい施設整備の在り方を示すことを目的とする。

【3 再整備基本計画策定にあたっての基本的な考え方】

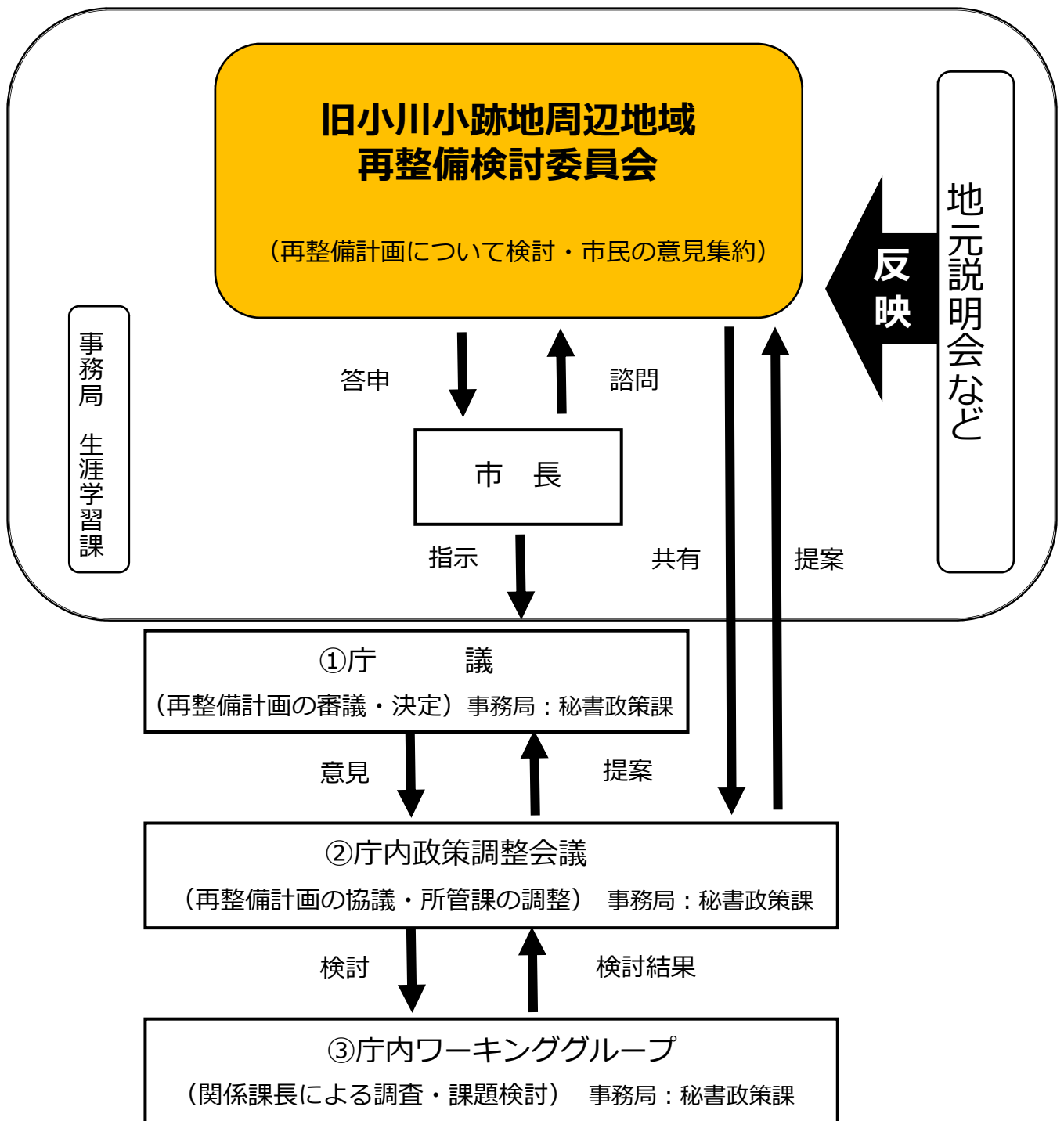
- ①旧小川小跡地周辺地域再整備の推進に係る指針となる計画として策定する。
（周辺整備による地域活性化）
- ②「小美玉市公共施設等総合管理計画」及び「小美玉市公共施設建築物系個別施設計画」で示した理念や考え方にに基づき、計画策定にあたる。
- ③計画策定の過程を周辺住民に周知しながら進める。
（回覧や市のホームページ等で周知を実施）

【4 再整備計画策定の検討体制】

市長の諮問を受けた再整備検討委員会は、市民の意見集約を行いながら、基本計画について検討する。

また、周辺地域再整備には、調査・調整事項が多く、担当課だけでは対応できないため、関連する他部署と連携を図り情報共有を行いながら、全庁的な取り組みとして推進する。計画策定後も事業化に向けて、庁内政策調整会議において調整を図りながら計画的に推進する。

◆検討体制



(2) 計画地の概要と課題について

① 計画地の概要

■旧小川小跡地周辺における公共施設の現状

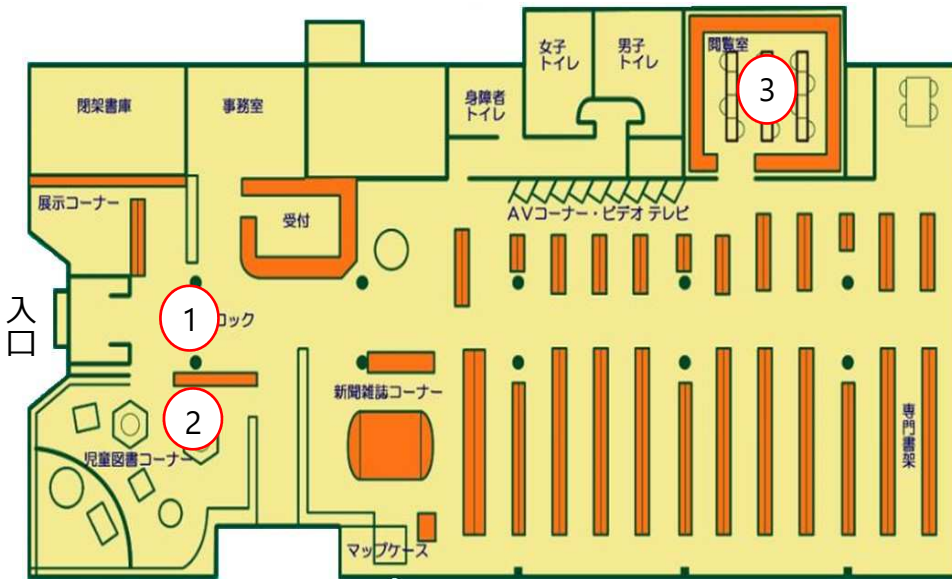
※令和3年4月1日現在

No.	施設名	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物 構造	建築 年度	経過 年数	延利用者 数(人) R元年度	敷地内 駐車台 数	備考
①	旧小川小学校	19,956	3,475	R C造	S44年	52年	—	—	H31年3月閉校
②	旧小川幼稚園	3,072	514	R C造	S47年	49年	—	—	H21年3月閉園
③	旧防衛協会 茨城出張所	697.37	144	C B造	S43年	53年	—	—	H24年度閉鎖
④	小川公民館	5,504.13	1,268	R C造	S47年	49年	17,350	30台	
⑤	小川図書館	2,475.0	1,357	R C造	H3年	30年	27,490	10台	
	小川資料館						692		
⑥	第6分団消防 機庫(大町)	209.96	64	S造	S61年	35年	—	—	



◆小川図書館・資料館

1階 小川図書館



①



②

開館時間：午前9時30分～午後8時00分
(祝日のみ午後5時閉館)

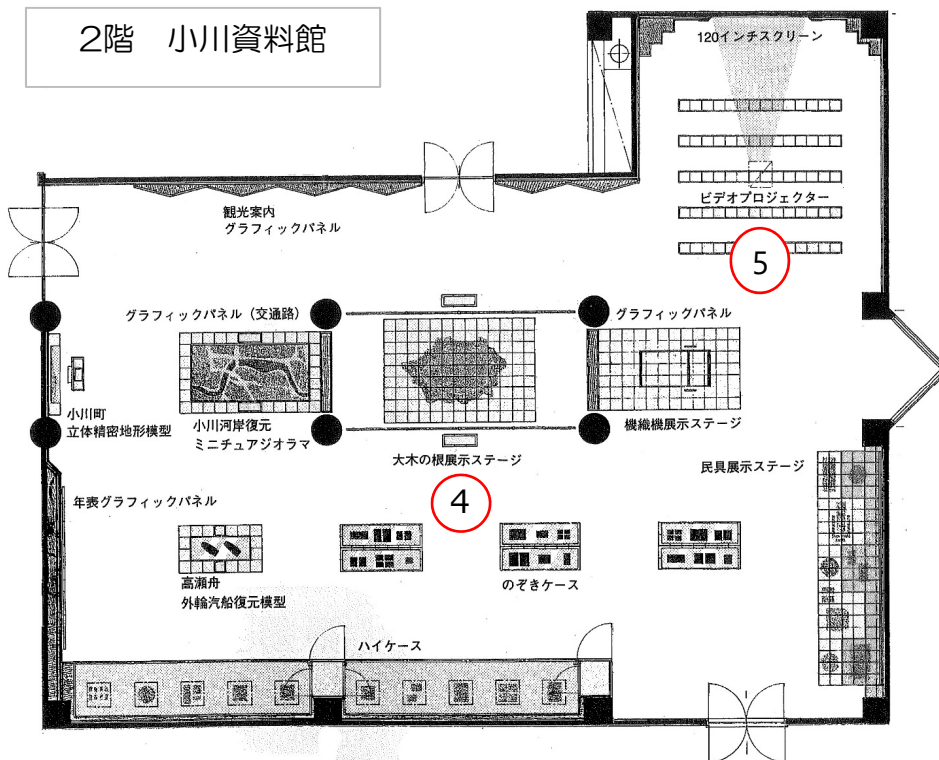
休館日：
毎週月曜日(祝日の場合は開館し直近の平日休館)
月末整理日・年末年始

※所蔵資料数：81,032点 (R2年度実績)



③

2階 小川資料館



④



⑤

開館時間：午前9時30分～午後6時 (祝日のみ午後5時閉館)

休館日：図書館と同日

所蔵資料数：5,249点 (R2年度実績)

(3) 意見交換

① 計画地の再整備について

※公共施設個別施設計画の方針に基づき、建設的なご意見をお願いいたします。

ア. どのような場所になって欲しいか、どういう活用をすれば良いか？
(例えば、子どもが遊べる遊具があり賑わいがある。
子ども連れの家族が、遊具で遊び、帰りに素鷲神社を参拝する。)

イ. 周辺の再整備に伴い、図書館・資料館をどのように利用すれば
活性化が図られるか？
(例えば、図書館脇に屋外のスペースを設置し、リラックスしながら本を読む。
駐車台数が増えたことにより、市内全域から小川図書館を利用する
人が増えた。)

ウ. その他

(4) 策定スケジュールについて

年月日	会議等	内容
R3年8月26日	第1回検討委員会	・ 諮問・策定業務の概要と必要性 ・ 意見交換・策定スケジュール
R3年10月下旬	第2回検討委員会	・ 再整備の概要（案） ・ 基本方針（案）の検討
R3年11月上旬	地元説明会（案）	・ これまでの経緯や基本方針（案）の説明
R3年12月中旬	第3回検討委員会	・ 基本計画（素案）の検討
R4年1月中旬	地元説明会（案）	・ 基本計画（素案）の説明
R4年2月中旬	第4回検討委員会	・ 基本計画（原案）の検討 ・ 取りまとめ
R4年 3月	※議会全員協議会	・ 基本計画（案）報告
R4年 3月	※答申	・ 委員長から市長に答申

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により変更あり

- ・ 会議経過などは、回覧や市のホームページ等で周知を実施
- ・ 随時、庁内政策調整会議等を実施